２０１９年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程　　特別選考入学試験問題
［ 小論文 ］　　【社会科教育専攻】

解答上の注意

１．社会科教育専攻の入学試験問題は、問題１～問題３があります。
出願時に届け出た研究指導・指導教員により、下記の表の解答すべき問題に答えなさい。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導教員名	解答すべき問題
社会科教育研究指導	池　　俊介	問題 １－ Ａ・問題２
社会科教育研究指導	近藤　孝弘	問題 １－ Ｂ・問題２
歴史学研究指導	高木　徳郎	問題 ３－ Ａ
歴史学研究指導	大橋　幸泰	問題 ３－ Ｂ
歴史学研究指導	石濱　裕美子	問題 ３－ Ｃ
歴史学研究指導	小松　香織	問題 ３－ Ｄ
歴史学研究指導	堀越　宏一	問題 ３－ Ｅ
歴史学研究指導	小森　宏美	問題 ３－ Ｆ
地理学研究指導	久保　純子	問題 ３－ Ｇ
地理学研究指導	箸本　健二	問題 ３－ Ｈ
地理学研究指導	山内　昌和	問題 ３－ Ｉ
政治学研究指導	遠藤　美奈	問題 ３－ Ｋ
経済学研究指導	藁谷　友紀	問題 ３－ Ｌ
経済学研究指導	熊谷　善彰	問題 ３－ Ｍ
社会学研究指導	若林　幹夫	問題 ３－ Ｎ
ﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究指導	伊藤　　守	問題 ３－ Ｏ
ﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究指導	野中　章弘	問題 ３－ Ｐ

２．解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。

３．解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。

４．問題用紙は「３枚」（本ページ含む）、解答用紙は「１枚」です。必ず枚数を確認すること。

以　　上

２０１９年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程　　特別選考入学試験問題
［ 小論文 ］　　【社会科教育専攻】

問題１　社会科教育研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、教員別に指定されたＡまたはＢを選んで答えなさい。

1－A（社会科教育研究指導 1）
　地理的な見方・考え方について述べなさい。

1－B（社会科教育研究指導 2）
　歴史あるいは公民の授業を構想する際に、ゲームやマンガなどから生徒が得ている「予備知識」を把握しておくことの重要性について、具体例を挙げて述べなさい。

問題２　社会科教育研究指導の志願者は、次の問いに答えなさい。

　これまで自らが取り組んできた社会科教育・地理歴史科教育・公民科教育に関する実践（またはこれらと関連する内容の実践でも可）に即して、自分が重視してきた授業の内容・方法について説明しなさい。

問題３　歴史学、地理学、政治学、経済学、社会学、メディア・コミュニケーション学の各研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、教員別に指定されたA～Pを選んで答えなさい。

3－A（歴史学研究指導　日本史 1）
　院政の成立と展開について、政治史・社会経済史のそれぞれの観点から、その特質を論じなさい。

3－B（歴史学研究指導　日本史 2）
　近世日本の村社会の秩序について論じなさい。

3－C（歴史学研究指導　東洋史 1）
　ノモンハン事件の経緯と歴史的意義について述べなさい。

3－D（歴史学研究指導　東洋史 2）
　中東おける「エルサレム」をめぐる対立について、具体的な事例を挙げて論じなさい。

3－E（歴史学研究指導　西洋史 1）
　叙任権闘争の歴史的意義について、宗教、政治などの面から多角的かつ具体的に論じなさい。

3－F（歴史学研究指導　西洋史 2）
　国境線や領域の国家的帰属の変更に関し、それらと歴史認識との関係について論じなさい（各国ごとの事例でも一般論でもかまいません）。

２０１９年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程　　特別選考入学試験問題
［ 小論文 ］　　【社会科教育専攻】

3－G（地理学研究指導　自然地理）

あなたがこれまでに取り組んだ卒論などの研究テーマと、大学院で行おうとする研究テーマについて、それぞれ研究の目的・意義、研究の方法、研究地域やデータの種類について説明しなさい。

3－H（地理学研究指導　人文地理 1）

かつて、地方中心都市（札幌、仙台、広島、福岡）の発展は、おのおのの都市が立地する地方全体の成長を示すものと理解されてきた。しかし今日、地方中心都市における人口や雇用の拡大は必ずしも当該地方の成長を意味するものではないとする言説が主流を占めつつある。その理由を説明しなさい。

3－I（地理学研究指導　人文地理 2）

フードデザートについて、イギリスやアメリカと日本での議論の違いを含めて説明しなさい。

3－K（政治学研究指導）

違憲審査制と民主主義の関係について論じなさい。

3－L（経済学研究指導 1）

「経済発展」と「経済成長」の違いについて説明しなさい。

3－M（経済学研究指導 2）

効率的市場仮説とアノマリーについて論じなさい。

3－N（社会学研究指導）

情報化、ネットワーク化が時間と空間の感覚をどのように変容させ、社会生活のあり方をどのように変えつつあるのかを、具体的な事例を挙げて論じなさい。

3－O（メディア・コミュニケーション学研究指導 1）

ソーシャルメディアが子どもや若者の人間関係に及ぼす影響について、いくつかの議論が展開されてきた。それらの議論を紹介し、教育との関連でどのような対応が求められているか論じなさい。

3－P（メディア・コミュニケーション学研究指導 2）

民主主義の根幹を担うジャーナリズムの役割について、具体的な事例を挙げて論述しなさい。